

2026 年 10 月 30 日

各位

上場会社名 アルプスアルパイン株式会社
(コード番号 6770 東証プライム)
代 表 者 名 代表取締役 社長 CEO 泉 英男
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部
部長 鈴木 睦
TEL (050)3613-1581

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2026 年 4 月 30 日に公表した 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、2027 年 3 月期の通期連結業績予想及び期末配当予想に変更はありません。

記

1. 業績予想と実績値の差異

(1) 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり中間 純利益
前回発表予想（A）	百万円 508,000	百万円 9,000	百万円 7,500	百万円 1,000	円・銭 5.01
今回実績（B）	542,964	13,206	13,804	2,952	15.20
増減額（B－A）	34,964	4,206	6,304	1,952	—
増減率（％）	6.9	46.7	84.1	195.2	—
（ご参考）前期中間期実績 （2026 年 3 月期中間期）	505,711	21,222	24,709	13,284	65.19

(2) 差異の理由

売上高は、モビリティ事業において北米を中心に主要顧客の生産・販売が計画を上回ったことに加え、為替が想定より円安で推移したこと等により、全セグメントで予想を上回りました。

営業利益は、メモリー価格の上昇によるコスト増があったものの、増収効果及び円安の影響等により、予想を上回りました。経常利益は、営業利益の増加に加え、想定為替レートに対する外貨建資産の評価額が変動したこと等から、予想を上回りました。親会社株主に帰属する中間純利益は、市場措置関連費用等の特別損失を計上したものの、経常利益が予想を上回ったことに加え、政策保有株式の売却に伴う特別利益の計上等により、予想を上回りました。

通期連結業績予想は、下期の事業環境等を慎重に見極める必要があることから、2026 年 4 月 30 日公表の予想を据え置いております。

（注意事項）上記の予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上